

磐城時報

第六廿六日
日刊
編輯人 岡田 弘
印刷所 磐城印刷所
發行所 磐城時報社
電話 一四四
郵政掛號 第三三三號
廣告料 一行十文字五錢
印刷料 一行十文字五錢
訂費 一月一元二角
半年六元
全年十二元

近く石炭況は

大活況を示さん

發電所用石炭に追はれ 各坑主共送炭難

最近に於ける炭況を見るに、北市況は大活況を呈するだらうと海道方面は室蘭、小樽共近年に言はれてゐる。室蘭方面は、室蘭港の如きは凍結して積出不能にあり、九州方面も同様貯炭なく、常磐地方は警炭争議により出炭高減したため貯炭は既に皆無の状態にあり、その上最近

小名濱埋立

認可さる

昨年七月大坂市東津浦線株式會社より願出の小名濱埋立地使用の件は廿二日の縣參事會で議されたので縣では廿四日貸付指令を發したが會社ではこの結果直に事業を開始する筈である

豫算決算委員會

平豊間村方面は交通非常に不便

町昭和二年豫算並に大正十四年度決算の町會は既報の如く二十五日開會豫算並に決算を夫々委員會に附托し二十八日午前十一時(昨報廿七日は誤記)から本會議を開いて協議する事になつた

平、水戸間で

空氣制動機

鐵道省では貨物列車運轉上の保を期する目的で從來は機關車に空氣制動機を備へたのみであるが列車の運轉上遺憾の点少からすために今回全車輛に空氣制動機を設備することとなつたのでその試験を昨廿五日、今廿六日の二日にわたり平發第二百九十九號貨物列車を六十輛連結し水戸驛間の各驛に於て試験を行ふが今回の成績如何によつては今後全車輛に同様の設備をする筈で實現の上は一層列車運轉上の保安を期すことが出来る

産馬組合で

技術員設置

石城郡産馬畜産組合では二十二日の總會で安島組合長から馬の谷縣視學臨席した

平・豊間間に

乗合自動車と希望

した石城郡の者左の如くである
▲大浦村田口一男 ▲大野村大谷徹 ▲佐藤幸男 ▲高木喜好
▲植田親愛 ▲草野村杉本金太郎 ▲貝泊村野田五郎 ▲上遠野村遠藤秀夫 ▲赤坂包夫 ▲下小川村國井義久 ▲草野村富岡良一 ▲神谷村鈴木敬義 ▲渡邊村小野五郎 以上

傳染病である貧血症や骨軟症が年々蔓延の傾向あり病馬馬が增加するので農林省では右専任技術員を置けば國庫より三分の二の經費補助ある旨を述べたところ議員一同然らば本縣の産馬組合中一郡も専任技術員を置く所はないが他郡にさきかけて優秀な技術員を採用しやうと特別會計に屬する種馬資金豫算六千圓を改めて修正組合長から八千六百四十圓として提案満場一致可決した、来る四月の年度代りより技術員を置く筈である

磐城銀行

浪江銀行合併は考へてゐる

取締役白井博之氏談

大藏省では銀行合併を極力促進煙辯護士出廷の上開廷、檢事はしてゐるが二十四日附を以て磐山家軍作に對し懲役三ヶ月、福城銀行では縣に對し浪江町に支田加太郎外八名に懲役二ヶ月を對し大藏省の意圖としては、支店を設置するより寧ろ浪江銀行を解散し之を合同して支店とする事が出来ぬかと兩行合同を希望してゐるらしく、之について白井博之氏は語る、磐城銀行は適當の時期に増資する考へて各株の拂込は既に終了してゐるのであるから假令銀行條例が改正されて資本金百萬圓以上となればならぬやうな事があるかも知れない、浪江銀行合同問題には未だ考慮した事がないが、勿論磐城銀行としては進んで合同の必要に迫られてゐるわけではない、然し適當の時機になつて磐城銀行が増資を行つた際に同系統の磐城實業銀行、田村實業銀行の二行と大合同を行はんと考へてゐる。云々

勅語捧讀式

四倉町で

二十三日午後一時から同町小学校に於て今回新帝陛下が朝見の御儀に際して賜つた勅語捧讀式を舉行した

武道場開き

好間村大

字小館有志は發起となり此の程一千餘圓を投じ武道場を新築したが二十七日午前十時から郡内劍士を招き道場開きを盛大に舉行する事になつた

墓所を掘らる

平豊間に絶る

内郷村大字綴山崎吉次方墓地は從來柵を廻らして畑の中にあつたが去る三年前同字山崎清(四五)が畑を耕やす度毎に墓地附近を掘り今では全く墓地の跡形もなくなつてしまつたので二十日平豊を訪れ善後策講究方を願ひ出でた

鼠賊捕はる

赤井村大

去る十三日内郷村宮城炭礦坑字高萩字小路二六前科一犯小椋夫日本坑夫組合員松崎庸之助に對し暴行を働いた警炭會員山上小川村大字上小川高木丹治所軍作(四〇)外九名に對する暴力取締令違反事件の公判は二十六日午前十時平豊裁判所に於て小野村判事係り高増檢事立會、漆下嚴重取調を受けらる

何れも罰金

けふ公判

去る十三日内郷村宮城炭礦坑字高萩字小路二六前科一犯小椋夫日本坑夫組合員松崎庸之助に對し暴行を働いた警炭會員山上小川村大字上小川高木丹治所軍作(四〇)外九名に對する暴力取締令違反事件の公判は二十六日午前十時平豊裁判所に於て小野村判事係り高増檢事立會、漆下嚴重取調を受けらる

師範入學者

本郡から

本縣師範學校本科第一部に入學柴田書店等で發賣してゐる

平模擬市會

市會議員得票

井上貞次郎氏	三九五票
吉田寅之輔氏	二九八票
齋藤英三郎氏	二八一票
三森虎雄氏	二四一票
馬目雅治氏	二二一票
高橋龜松氏	二二一票
白井一三郎氏	二〇三票
山野邊東次郎氏	一六六票
鈴木昌雄氏	一四〇票
諸橋守次氏	一一一票
酒井清氏	一一一票
須田甚太郎氏	一一一票
柴田安次郎氏	一一一票
吉村安次郎氏	一一一票
大森正一氏	一一一票
關内正一氏	一一一票
渡邊源吉氏	一一一票
萩原義雄氏	一一一票
馬目武之助氏	一一一票
保坂徳八郎氏	一一一票
山崎徳次郎氏	一一一票
眞木桓氏	一一一票
櫻井清氏	一一一票
熊井謙次郎氏	一一一票
山田盛隆氏	一一一票
猪狩庄平氏	一一一票
多田井笑次郎氏	一一一票
阿部政右衛門氏	一一一票
蓮沼龍輔氏	一一一票
草野順平氏	一一一票
高橋精一氏	一一一票
諸橋正次氏	一一一票
鈴木正見氏	一一一票
杉本榮一氏	一一一票
木田藤次郎氏	一一一票
佐藤武三氏	一一一票
山崎清三氏	一一一票
海老原章四郎氏	一一一票
關内喜久次郎氏	一一一票
山野邊大五郎氏	一一一票
千原彦三郎氏	一一一票
諸橋元三郎氏	一一一票
坂本平氏	一一一票
市原康平氏	一一一票
中野康平氏	一一一票
長瀬延太郎氏	一一一票
吉田喜代治氏	一一一票

讀者論壇

炭礦爭議批判

好間村一労働者

我輩は現在炭礦會社に居住する労働者である、貴社此度時事問題に就て讀者の意見を募らるゝに當り此度の警城炭礦及入山炭礦の労働爭議に關し思ふ事を少しく書いて見たいと思ふ、生儀無學無識文元より体をなさぬ、此点は豫め御断りして置く。

吾人は此度の労働爭議は其非は労働者にあると思ふ、日本坑夫組合にあると思ふ、何となれば吾人は眞面目に問題を研究し公平なる裁断を下すに現在の財界から考へて見給へ常盤否一般の炭礦界に於て目下豊富なる利益を収め得る會社は日本國中何ヶ所ありや、恐らくあるまいと思ふ、何故に不況か、云ふ迄もなく一般の工業が不振で總ての石炭の需用家が皆其經營に困難して居る所で石炭も買れぬ、少しは買れても價が非常に安い、會社並に石炭を掘り出す營業者は其掘り出す經費は好況時代と大差なく爲に苦しんで居る、是れ位の事は此度の爭議を起した人々と雖も承知の筈と思ふ、斯く云ふ吾人は決して警炭會社でも建國會社でも立國自治會社でもない、又會社の提灯持でもない、立派なる炭礦の労働者だ、爾來資本家は舊來好況時代には随分と我儘に得手勝手な態度を附け

横暴を極め我等労働者をして虐げられた時代があるのみならず己の利益の爲めには世上公衆の迷惑を度外視し只利益を収むるに専らなり方をなし例を擧げて書く事は煩はしひが只一二の例を擧げて見やう、ある炭礦では取締る法規

店員募集

小學校卒業程度 五名
商業學校卒業生 二名
御希望の御方は店則並に詳細御面談可致に付至急御申込被下度候

三井呉服店

平町三丁目
電話三十八番

なきを幸に國有鐵道のトンネルの下層をとり線路ごころかトネル迄くづれ危険此上なく又は農家の耕地、田畑、山林を陥落せしめ用水にも差支ふる迷惑を敢てなし、汽罐の焚殻を遠慮なく河川に流入し爲めに少しの雨にも河川は溢れて田畑、人家を襲ひ、時には貴重なる人命を奪ひ又其設

貸衣袋

平古鍛冶町一
茗荷屋貸衣袋店

備不完全の爲に坑内に於て衆多の惨死者を出さしめて得たる例はいくらもある、斯る横暴な事を永代やり來つた其反撥として時あらば頭を擡げ資本金に對抗しやうと思ふ反撥心の發露が此度のやうな爭議となつて現はれたのだと思ふ

投票用紙

「模擬平市會議員」

事實は雄辯に語る!!
代表的祛痰鎮咳新薬として本劑の偉効は既に萬人の賞讃する處なり

ハ。パ。リン錠

飲むと咳ならびタリと直ぐ止まる咳止め新薬
本舖 大林吉兵衛薬品部
特約店 平町大平屋薬店

辯護士長谷川陸郎出張法律事務所
民、刑事事件親切に取扱ひ申候
並貸金及賣掛代金の取立、貸借關係の整理部の設あり
主任 渡邊 忠次郎
平町川丁目(郵便局裏通り)

鐵筋コンクリート
住宅、商店、事務所
設計監督請負
丸山喜一郎
電話六二番



金印半天専門
優秀品の証明
草野染工場
磐城平町
電話三四八番

カキは一の井
料理はカキ

印刷物の御用は.....加納活版所



松ヶ岡公園の
冬の情景!!!
静かに深みゆく
冬の
公園池畔に
御來遊あれ
番六二二話電 畔池園公岡ヶ松

丸山喜一郎
電話六二番
草野染工場
磐城平町
電話三四八番

カキは一の井
料理はカキ
印刷物の御用は.....加納活版所

町平病院 案内

腸胃 専門
腸十二指腸
腸胃病

梅毒 専門
淋病
婦人病
包茎
肛門病

高久病院
内科・外科・耳鼻
咽喉科・花柳病科
院長 高久 忠
平町 電話一三五

往診診察 診察無料
其 他 實 費
平町實費病院
【番一五五話電】

原産科醫院
平町土橋通り
電話三一三番

外科一般、婦人科
耳鼻咽喉科
赤心堂病院
田町 電話四七五

外科 専門
入院隨意
上田外科醫院
南町 電話二二九

平町紺屋町
吉田眼科醫院
電話六八番

大和田醫院
耳鼻咽喉科
平町南町
電話一七〇番

産科婦人科
二月より 診療開始
産婦人科部長
醫學士 野秋善直
尚は院長菊地博士は毎日
午前九時から午後四時迄
又何時でも往診します

菊地博士の住所
舊城跡三ノ丸(丹後澤)
共済病院
看護婦至急募集す